

## 2009年調査報告 基礎データ

2009年11月実施

22歳から67歳までの男女、142名調査 (調査書 300名発送)			
20代	5	名	3.5 %
30代	13	名	9.2 %
40代	38	名	26.8 %
50代	52	名	36.6 %
60代	33	名	23.2 %
不明	1	名	0.7 %

アンケート総数	142	名		50～60代	85	名
(定年がない	38	26.8 %			22	25.9 %
<b>生涯リタイアしない</b>	<b>45</b>	<b>31.7 %</b>			<b>26</b>	<b>30.6 %</b>
<b>60歳またはそれ以前にリタイアする</b>	<b>33</b>	<b>23.2 %</b>	} 52.8 %	45.9	<b>10</b>	<b>11.8 %</b>
<b>65歳またはそれまでにリタイアする</b>	<b>42</b>	<b>29.6 %</b>			<b>29</b>	<b>34.1 %</b>
リタイアした後が心配	58	41.4 %			34	40.0 %
リタイアした後が楽しみ	44	31.4 %			24	28.2 %
(定年がなく、リタイアもしない	25	17.6 %	)			
(定年がある	104	73.2 %			63	74.1 %
<b>60歳が定年</b>	<b>87</b>	<b>83.7 %</b>			<b>53</b>	<b>84.1 %</b>
<b>定年後も仕事をする</b>	<b>75</b>	<b>72.1 %</b>			<b>50</b>	<b>79.4 %</b>
定年が心配	58	41.1 %			<b>46</b>	<b>73.0 %</b>
定年が楽しみ	27	19.1 %			16	25.4 %
定年後リタイアする年齢は						
61～64歳	12	16.0 %			9	18.0 %
65歳	21	28.0 %			13	26.0 %
65歳以降	14	18.7 %	} 41.3 %	46.0	<b>12</b>	<b>24.0 %</b>
<b>生涯リタイアしない</b>	<b>17</b>	<b>22.7 %</b>			<b>11</b>	<b>22.0 %</b>

### アンケートの結果

- ◎全体の3割 ( 31.7 % ) が生涯リタイアはしないという
- ◎一方で全体の半数以上 ( 52.8 % ) は65歳までにリタイアしたいと考えている
  - ・3割 ( 31.4 % ) がリタイア後を楽しみにしている
  - ・4割 ( 41.4 % ) はリタイア後を心配している
- 定年のある人の8割以上 ( 83.7 % ) が60歳定年である
  - ・2割 ( 19.1 % ) の人が定年を楽しみにしている
  - ・4割以上 ( 41.1 % ) の人が定年を心配している
  - 特に50歳以上の年齢層では73%が「心配だ」と答えている
- ◎定年のある人の7割 ( 72.1 % ) が定年後も仕事を続けるという
  - その中の4割以上 ( 41.3 % ) が65歳以降も仕事を続けたいと考えている

### 見えてきた定年をめぐる世相

1. 定年＝リタイア(仕事をやめる)という時代ではなくなった。  
定年後も仕事を続ける人が7割以上。(定年に対する不安から)定年以降も働かなくてはいけない。
2. しかし、半数以上の人には65歳までにリタイアしたいと考えている。  
とはいうものの、リタイア後も心配だという人が4割以上。
3. 65歳くらいになったら余生を楽しみたい。好きな仕事ができるなら生涯続けたい。  
しかし、先は不透明。